



教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子



開園90周年 港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan Kindergarten

4月園だより

令和6年4月5日

April 5, 2024

園長 河合 晴美

Principal

Harumi Kawai



90周年のはじまりに..

園長 河合 晴美

穏やかな春の日を浴びながら、ゆっくりと桜が開花しています。今年度、南山幼稚園の新年度は、開園90周年を迎える記念すべき年の始まりとなりました。

お子様の御入園、御進級 おめでとうございます。

3歳児りんご組が植えたチューリップ、4歳児ばら組の保育室の前には、昨年度植えたサヤエンドウが日増しに大きくなり、花が咲きました。その様子を喜び見つける子どもたちの姿が目につかびます。

昭和9年に南山幼稚園は、地域の方が切望し、麻布の地に開園した幼稚園です。港区の中では2番目となる歴史のある幼稚園です。先日の修了式までで4569人の子どもたちが巣立ち、今でも南山幼稚園にゆかりのある方や幼稚園を修了した方々が思いを寄せてくださいます。それは、今も昔も自然が豊かで小学校との連携や交流がある本園の特徴や青い空の下、伸び伸びと体を動かして遊んだ思い出があるということでした。今も昔も幼稚園のよさが活かされている生活があります。

さて、今年度は、周年ならではの豊かな体験ができる年といたしますが、南山幼稚園の素直で好奇心いっぱいの子どもの興味や関心を満たす活動も展開していきます。そして、教育目標にあります「げんきな子」「よくかんがえる子」「なかよくする子」を目指していきます。そのために幼児一人ひとりの意欲や主体性を生かし遊びや活動を組み立て、生活を送ります。伸び伸びと遊びながら体を動かし多様な動きが身に付けられるようにすること、分かりやすさや丁寧さを心がけ自分で考え行動する力が身に付けられるようにすることを指導の基本にします。そして、気付いたこと、感じたことを学びにつなげていきます。3学年3学級で高め合う異年齢の交流や小学生、地域の方と触れ合うことで豊かな心を育てていきます。

保護者や地域の皆さまには、四季の自然とともに子どもたちが成長していく姿をお伝えするとともに、幼稚園が笑顔であふれ、充実した毎日を過ごすために、教職員一同職務にまい進してまいります。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



<チョウの羽化とチューリップ>